



令和7年10月7日

第341号

〔発行〕（公社）神奈川労務安全衛生協会藤沢支部
支部長 いすゞ自動車株式会社 藤沢工場
編集 藤沢支部広報部会
<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>

令和7年度 「全国労働衛生週間」を迎えて

藤沢労働基準監督署
署長 松下秀巳



令和7年度の全国労働衛生週間は、
ワーク・ライフ・バランスに意識を向けて

ストレスチェックで健康職場

をスローガンに、9月1日から9月30日までを準備期間、10月1日から10月7日までを本週間として全国で実施されます。

近年、一般健康診断の有所見率の増加、職業性
疾病（新型コロナウイルス感染症を除く）の増加など労働
者の健康をめぐる状況が変化しています。

また、令和6年度の精神障害の労災請求件数は、
全国で3,780件（労災支給決定件数は1,055件）と
過去最多となり、令和6年度の脳・心臓疾患の労
災請求件数は、全国で1,030件（労災支給決定件
数は241件）となっています。

これらの疾病を防止するため、また、仕事と生
活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を実現する
ため、職場におけるメンタルヘルス対策の取組の
促進を含めた労働衛生対策、及び、長時間労働に
よる健康障害の防止対策等への対応等が重要とな
ります。

特にメンタルヘルス対策については、小規模事
業場における取組の推進が重要であることから、
労働者数50人未満の事業場に対してもストレスチ
ェックの実施が義務付ける法改正が行われました

（施行日は公布後3年以内に政令で定める日）。

また、昨年の法改正により、化学物質による健
康障害防止対策は自主的な管理へと大きく変わり、
さらに今年6月には熱中症に係る連絡体制の整備
等を内容とする改正が行われました。毎年のよう
に法令の改正が行われていますので、各種講習会
へ参加をいただくなど対応に遅れがないようお願い
いたします。

労働衛生対策は、目には見えない危険性、有害
性について、その対策を取っていただく事項が多
く、その疾病も遅発性疾患（ばく露のタイミング
と症状が出るタイミングの時間差がある）ものが
多いなどの理由から、特に現場で働かれている
方々にその対応の必要性が認識されづらく、個人
ごとにも意識に差があるように感じられます。ま
ずは、皆様の事業場で取り扱っている疾病の原因
となる危険物、有害物について、労働衛生教育な
どの場を通じて労使で共有していただき、さらに
全国労働衛生週間実施要綱に定める実施事項を推
進いただきたいと思います。

皆様の事業場におかれまして、働く方々が心身
ともに健康で働ける職場づくりへの取組を労使一
丸となって推進していただきますようお願いいた
します。

2024・2025年度(公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部スローガン

ゼロ災害 繋げるバトン 広げる輪
未来へ遺そう安全文化

<スローガン入選作品：いすゞ自動車(株) 藤沢工場 山崎 裕太氏>

第76回全国労働衛生週間湘南地区推進大会

9月4日(木)於:藤沢市民会館小ホール

「第76回 全国労働衛生週間湘南地区推進大会」が9月4日(木)に藤沢市民会館小ホールにて、118社150名参加のもと開催されました。

今年度のスローガンは、「ワーク・ライフ・バランスに意識を向けて ストレスチェックで健康職場」です。

はじめに、建設業界労働災害防止協会 神奈川支部 湘南分会 小玉分会長による開会挨拶があり、藤沢労働基準監督署 松下署長より、来賓挨拶を頂きました。

来賓の祝辞として茅ヶ崎市 吉川理事兼経済部長よりご祝辞をいただいた後に、藤沢労働基準監督署 空野 安全衛生課長より、『第76回全国労働衛生週間実施要項および湘南地区推進大会の趣旨について、講演を頂きました。

特別講演では、秋谷労働安全衛生コンサルタント事務所の秋谷様より、「化学物質のあれこれ」というテーマで公演をして頂きました。その中でもリスクアセスメントについての話は非常に分かりやすく勉強になりました。

最後に、神奈川県社会保険労務士会藤沢支部 古田支部長より閉会の挨拶を頂き終了となりました。

新明和工業(株) 高松 信英



(公社) 神奈川労務安全衛生協会藤沢支部 安全勉強会

去る2025年6月26日木曜日、藤沢支部では「安全勉強会」を支部長会社であります、いすゞ自動車(株)藤沢工場において実施致しました。この「安全勉強会」も今年で4回目を迎えました。総員33名の方々にご参加頂きました。改めましてこの活動へのご理解・ご協力を賜り深く感謝致します。

今回の勉強会ですが「自動車が完成するまでの工程を見たい」と言う声から材料が搬入されそれを形成、組み立て、検査、商品化するまでの一連の工程を見て頂きその所々での労働災害防止活動を見て頂く流れを実施しました。当日は大変蒸し

暑い中となりましたが、現認頂き、多くの方々からご意見やご質問、意見交換や改善点などが議論され大変有意義な「安全勉強会」となりました。

いすゞ自動車(株)藤沢工場 森 淳美

活動の詳細は
こちら



労働基準監督署
トピックス



神奈川県最低賃金の改正のお知らせ

○ 令和7年10月4日から、神奈川県最低賃金は

時間額 1,225円 (63円引き上げ)

となります。

全国労働衛生週間の取り組みには、以下の情報や支援をご活用ください。

産業保健活動総合支援

産業保健総合支援センターは、産業保健活動を支援するため、企業への訪問指導や相談対応、研修などを実施しています。

地域産業保健センター（地産保）では、小規模事業場を対象に、医師による健康相談などを実施しています。

また、事業主団体等を通じて、中小企業等の産業保健活動の支援を行う「団体経由産業保健活動推進助成金」による支援も実施しています。

■産業保健総合支援センター（さんぽセンター）

<https://www.johas.go.jp/shisetsu/tabid/578/Default.aspx>



メンタルヘルス対策

職場でのメンタルヘルス対策に関する法令・通達・マニュアル、「ストレスチェック実施プログラム（無料）」を掲載しています。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzenisei12/>



メール・電話・SNS相談窓口を設置し、メンタルヘルス対策の取組事例などを紹介しています。

■働く人のメンタルヘルスポータルサイト「こころの耳」

<https://kokoro.mhlw.go.jp/>



治療と仕事の両立支援

治療と仕事の両立支援のガイドラインや企業の取組事例、シンポジウムなどの総合的な情報を紹介しています。

■治療と仕事の両立支援ナビ

<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp>



化学物質管理

職場の化学物質管理の総合サイト「ケミサポ」や化学物質管理に関する無料相談窓口のご案内などを掲載しています。

■職場の化学物質管理の道しるべ「ケミガイド」

<https://chemiguide.mhlw.go.jp/>



転倒・腰痛予防対策

転倒・腰痛予防対策の参考資料を紹介しています。

■「いきいき健康体操」（監修：松平浩）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000895038.mp4>



■腰痛を防ぐ職場の好事例集

<https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001465336.pdf>



SAFEコンソーシアム

「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」

※ に加盟し安全衛生の取り組みを社内外にPRしましょう！



※増加傾向にある転倒・腰痛などの労働災害について、顧客や消費者も含めたステークホルダー全員で解決を図る活動体です。趣旨に賛同した企業、団体がコンソーシアムを構成し、労働災害問題の協議や、加盟者間の取り組みの共有、マッチング、労働安全衛生に取り組む加盟メンバーの認知度向上などをサポートします。

■SAFEコンソーシアムポータルサイトはこちら（サイト内から加盟申請もできます）

<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>



高齢労働者の健康づくり

高齢者が安心して安全に働ける職場環境の実現に向けた取り組みを進めましょう。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/newpage_00007.html



働き方改革

時間外労働の削減や年次有給休暇取得促進など働き方改革の推進に役立つ情報を紹介しています。

■働き方の現状が把握できる「自己診断」等（働き方・休み方改善ポータルサイト）

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>



■各種助成金や無料相談窓口の紹介等（働き方改革特設サイト）

<https://hatarakikataikaku.mhlw.go.jp/top>



労働安全衛生調査

事業所が行っている安全衛生管理や、そこで働く労働者の不安やストレスなど心身の健康状態についての調査結果を公表しています。

安全衛生管理の参考資料として活用するとともに、調査対象となった際のご協力をお願いします。

https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/list46-50_an-ji.html



その他

■職場における熱中症予防情報

<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>



■職場における受動喫煙防止対策

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/kitsuen/index.html



■労働基準監督署等への届出は電子申請が便利です！

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/denshishinsei.html



安・健・快 雑感

2012年7月より神奈川労務安全衛生協会藤沢支部衛生部会に参加しています。

広報誌に投稿するのは今回が3回目になります。

最初の投稿は2015年、内容を振り返りますと、「(当時)体重増加と体力の衰えを実感して運動の必要性に気づきました。手軽にできる運動として、ジョギングを始めました。開始当初はほとんど徒歩でしたが...。それでも続けていくと減量の効果が現れ、体が軽くなっていくことを感じ、更に走る距離も伸びていきました。ある時、湘南国際マラソンのことを知り、自分のモチベーションを高めようと参加することにしました。参加してから数回は完走時間の更新を目指していましたが、回

数を重ねるにつれ、タイム更新は考えず、参加賞のTシャツと完走記念メダル、そして毎年元気に走りきることができることを励みにしています。」と記載してありました。

あれから10年。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)を機にマラソン中止が相次ぎ参加を見送っております。

現在は、その日の気分と体調に合わせて運動を行っています。

これからは、心の赴くままに、楽しく過ごしていきたい。

そのためには、健康が不可欠。体力自慢ではなく、無理をしない、体調管理に気を配り、いつまでも元気に続けられるようにしていきたいと思っています。

(株) アルバック 神岡 英明

〔当面の行事予定 10-12月〕

第2回	<共催>粉じん作業特別教育	10月2日(木)	会場:藤沢市建設会館 4階大会議室
第1回	職長能力向上教育	10月28日(火)	会場:藤沢市建設会館 4階大会議室
第2回	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	11月13日(木)	会場:藤沢市建設会館 4階大会議室
第5回	職長教育[2日間]	11月26日(水)~11月27日(木)	会場:藤沢市建設会館 4階大会議室
第2回	衛生推進者養成講習	12月2日(火)	会場:藤沢市建設会館 4階大会議室
第2回	<共催>安全衛生推進者養成講習	12月2日(火)~12月3日(水)	会場:藤沢市建設会館 4階大会議室
第2回	KYT(危険予知訓練)研修	12月10日(水)	会場:藤沢市建設会館 4階大会議室
第1回	アーク溶接等特別教育[3日間]	12月22日(月)~12月24日(水)	会場:(株)神戸製鋼所 藤沢事業所

〔編集後記〕

令和7年の夏は、各地とも記録的な猛暑となり、皆様におかれましても「熱中症の予防および対処」など体調管理において、ご苦勞の多い夏であったと推察いたします。

季節は秋に向かっていますが、残暑が続いており、「夏バテによる抵抗力の低下」、「エアコンの長時間の使用」、「猛暑による運動機会の減少」など体調を崩しやすい状況も考えられます。これらも要因の一つと思われるのですが、インフルエンザなどの感染症が増加傾向であるとの報道を目にする機会も増えてきました。

これらの感染症を防止するためには、やはり「咳エチケット」・「手洗い」・「うがい」といった

基本的な感染症対策が重要だと思います。

また、少しでも運動を継続して体力を維持することも予防策として有効であり実践したいと常日頃思っております。しかし、何かと理由をつけてさぼってしまい長続きしません。

その一方で、年齢を重ねるごとに体力の低下を感じており、今後は会社での健康づくり施策への参加など、体力維持に努め、できることからコツコツと継続して体力維持と健康な生活を心掛けていきます。

三菱電機(株)鎌倉製作所
彦坂 純